

大会名 Competition	令和6年度 富山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技	場所 Place	富山県西部体育センター
NO. 特1	日時	令和6年6月2日	

龍谷富山

砺波

ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024

24 1Q 9
68 19 2Q 13
11 3Q 14
14 4Q 12
○ OT ●

Crew Chief	Umpire 1	Umpire 2
山田隆介	河口真由美	嘉志摩有希

Table Officials
雄山

龍谷富山は2年ぶり31回目の優勝

龍谷富山

NO	FL-IN	選手氏名 Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
1	4	× 中野 真優	7	1	1	2	3
2	5	/ 笹木 瑠那	8		2	4	2
3	6	赤木 なるみ	0				
4	7	× 伊藤 想乃香	11		4	3	
5	8	/ 竹部 美咲	4		2		2
6	9	× 小幡 明日奏	16	4	2		
7	10	河崎 瑠那	0				
8	11	/ 川西 渚紗	0				
9	12	廣岡 一花	0				
10	13	× 赤坂 菜緒	7		3	1	2
11	14	/ 黒田 紗矢	0				1
12	15	× 新崎 馨	14		6	2	1
13	16	橘 志帆	0				
14	17	/ 林 えり	1			1	
15	18	矢野 凛	0				
16			0				
17			0				
18			0				
コーチ		佐藤 肇					
Aコーチ		有山 景子					
合計			68	5	20	13	11

砺波

NO	FL-IN	選手氏名 Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
1	4	× 堀田 桃菜	18	1	6	3	2
2	5	× 二口 実織	11		5	1	1
3	6	× 吉野 真緒	11		5	1	4
4	7	/ 金田 奈樹	3	1			1
5	8	/ 殿村 穂乃歌	2		1		2
6	9	/ 北浦 彩華	0				
7	10	× 幡谷 咲妃	0				2
8	11	× 馬場 紗月	3	1			1
9	12	佐藤 心愛	0				
10	13	川合 天歩	0				
11	14	/ 森 天音	0				
12	15	堀田 帆那	0				
13	16	/ 林平 和海	0				2
14	17	大澤 美桜	0				
15	18	川原 優花	0				
16			0				
17			0				
18			0				
コーチ		坂井 巖					
Aコーチ		開發 日向子					
合計			48	3	17	5	15

戦評

※ ×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1 Q、龍谷富山ボールからスタート。両チームとも厳しいマンツーマンディフェンスでプレッシャーをかける。開始すぐに龍谷富山#15が鋭いドライブで得点すると、砺波#6がロールターンですぐに得点を返す。龍谷富山#7、#13のリバウンドから#4、#9の連続3Pで徐々に点差を広げる。フリースロー後のゾーンプレスでペースを掴み、砺波はたまたらタイムアウトをとる。タイムアウト明け、砺波#5はフェイスガードの厳しいディフェンスの中、キレのあるドライブで得点し点差を縮める。しかし、龍谷富山はディフェンスリバウンドから、早いパス繋ぎからの速攻を連続で決め、15点リードで1Q終了。

2 Q開始から両者一步も譲らず、一進一退の攻防が繰り返された。龍谷富山は#9の連続3Pや速攻で得点を積み重ねる。砺波はポストに対してダブルチームを徹底して、#4、#5、#6を中心に得点を重ねた。残り1分、龍谷富山は立て続けに速攻を決め、点差を20点に広げて前半終了。

3 Q、砺波はベンチ、応援席が一体となって追い上げる雰囲気を作る。#6のゴール下、#4の3Pで流れを掴む。龍谷富山は#7のポストプレイを中心に着実に点を取る。残り30秒、砺波は#5がステップバックシュートを決め、点差を18点差に縮め、3Q終了。

4 Q開始から、両チームとも積極的なオフェンス、プレッシャーをかけたディフェンスで一步も引かない。砺波はダブルチームでプレッシャーをかけ、スティールから速攻を仕掛ける。龍谷富山はリバウンドをしっかりととり、得点を返していく。最後はシュートファウルから#5がフリースローを2本決め68-48で龍谷富山が2年ぶり31回目の優勝を果たした。